和漢医薬学総合研究所の概要（研究分野と研究目的）

研究部門・附属センター	教授	准教授	助教	その他職員
1．資源開発部門 **Department of Medicinal Resources**				
生薬資源科学分野: **Division of Pharmacognosy** 薬用生物および伝統薬物の調査とそれらの遺伝学的、生薬学的、成分化学的、薬理学的多様性の解析を行う。遺伝子多型に基づく和漢薬の同定法を開発する。	小松 かつ子 Katsuko KOMATSU	田中 謙 Ken TANAKA	朱 姝 Shu ZHU	呉 煜秋 Yuqiu WU 中島 和子 Kazuko NAKAJIMA
化学応用分野: **Division of Natural Products Chemistry** 和漢薬及びそれに関連する動植物の生理活性成分の分離、構造解析を行うとともに、それらの有効成分の化学的合成法を開発研究し、さらに化学構造と生理活性との相関関係を究明する。	門田 重利 Shigetoshi KADOTA	手塚 康弘 Yasuhiro TEZUKA	Suresh Awale	岩白 円 Madoka IWASHIRO
薬物代謝工学分野: **Division of Metabolic Engineering** 和漢薬の薬効発現に関与する腸内細菌およびその遺伝子の解明。抗エイズ、抗 C 型肝炎ウイルス薬の開発研究。霊芝、樟芝などの担子菌類の薬効評価。	服部 征雄 Masao HATTORI	馬 超美 Chaomei MA	鄭 美和 Mi Hwa CHUNG 湯 俊 Jun TANG	兜山 貴子 Takako KABUTOYAMA Ali Mahmoud El Halawany Riham Salah El Dine El Sayed
2．病態制御部門 **Department of Bioscience**				
複合薬物薬理学分野: **Division of Medicinal Pharmacology** 和漢薬の薬効に関する計量薬理学的な評価およびその作用機序と作用本体の解明を行うとともに、和漢薬が薬効を発現する生体の病態生理を解析する。	松 本　欣 三 Kinzo MATSUMOTO	東田 道久 Michihisa TOHDA	村上 孝壽 Yukihisa MURAKAMI	超 琦 Qi ZHAO
病態生化学分野: **Division of Pathogenic Biochemistry** 和漢薬効果に対応する体質（遺伝的要因）ならびに病態に対する和漢薬の効果を遺伝学、生化学、分子生物学ならびに免疫学など多面的に解析する。	済木 育夫 Ikuo SAIKI	櫻井 宏明 Hiroaki SAKURAI	小泉 桂一 Keiichi KOIZUMI	林 和子 Kazuko HAYASHI 新井 恵子 Keiko ARAI 岡田 純子 Junko OKADA 柴田 智恵 Tomoe SHIBATA
消化管生理学分野: **Division of Gastrointestinal Pathophysiology** 消化管疾患、特に腸管免疫性疾患の病因および病態形成機序を解明し、それに基づき和漢薬等を含めた新規治療薬の創出を目指す。	門脇 真 Makoto KADOWAKI		山本 武 Takeshi YAMAMOTO 影山 夏子 Natsuko KAGEYAMA	Kanwal Ahmed
3．臨床科学部門 **Department of Clinical Science**				
臨床利用分野: **Division of Clinical Application** 天然薬物（特に魚油中の EPA, DHA）の作用機序の解明とその臨床利用。末梢での炎症反応に起因する脳機能の変化を病態としてとらえ、これを標的とした和漢薬の新規作用機序を明らかにする。	浜崎 智仁 Tomohito HAMAZAKI	渡辺 志朗 Shiro WATANABE	長澤 哲郎 Tetsuro NAGAZAWA	浜谷 裕子 Hiroko HAMATANI 武部 鎮子 Shizuko TAKEBE
機能情報解析分野（客員）: **Division of Biomedical Informatics** 和漢医薬に含まれる代謝物質の高分解能マススペクトルデータを収集、整理、データベース化して公開することによって代謝物質と薬理機能との関係を明らかにする。	西岡 孝明（客員） Takaaki NISHIOKA			

研究部門・附属センター	教授	准教授	助教	その他職員
4. 漢方診断学部門(寄) **Department of Kampo Diagnostics**				
経験が重視される漢方医学固有の診断体系を基礎的および臨床的研究により客観化するとともに普遍的な教育カリキュラムを確立する。	柴原 直利 (客員) Naotoshi SHIBAHARA		条 美智子 (客員) Michiko JO	
5. 和漢薬製剤開発部門(寄) **Department of Kampo-pharmaceutics**				
和漢薬資源とその製剤を開発する基礎研究と漢方医療情報研究を通して地域連携研究と県民の健康福祉に貢献する。	佐竹 元吉 (客員) Motoyoshi SATAKE	紺野 勝弘 (客員) Katsuhiro KONNO	数馬 恒平 (客員) Kouhei KAZUMA	
6. 未病解析応用部門(寄) **Department of Presymptomatic Health Promotion**				
老化や未病のマーカーを使って、内と外からアプローチする伝統医学的養生法の有効性を検証する。同時に作用機序の科学的解明も試みる。これらにより、疾病予防や健康増進のための、個人差に応じた、統合的なオーダーメイド養生法を創生する。	上馬塲 和夫 (客員) Kazuo UEBABA		許 鳳浩 (客員) Xu FENGHAO	小川 弘子 Hiroko OGAWA 八塚 幸枝 Yukie YATSUZUKA 盛安　真季 Maki MORIYASU
7. 附属民族薬物研究センター **Research Center for Ethnomedicine**				
世界各地の民族薬物の薬効評価及びその有効成分の解析並びに伝統医薬の医療文化・経済に関する研究を推進する。	門脇 真 (センター長併任) Makoto KADOWAKI			
薬効解析部: **Division of Biofunctional Evaluation** 民族薬物の薬能解析(機能解析)に関する研究及び産学官・地域連携共同研究の推進業務を行う。		横澤 隆子 Takako YOKOZAWA	東田 千尋 Chihiro TOHDA	坂田 清華 Kiyoka SAKATA 勅使川原 匡 Kiyoshi TESHIGAWARA 針原 貴子 Takako HARIHARA
民族薬物資料館: **Museum of Materia Medica** 世界の諸民族の伝統薬物を蒐集、保存、展示するとともに、それらの学術情報を収載したデータベースを構築し、伝統薬物に関する共同研究を推進する。	小松 かつ子 (館長併任) Katsuko KOMATSU	伏見 裕利 (特命) Hirotoshi FUSHIMI		出口 鳴美 Narumi DEGUCHI 山城 富美子 Fumiko YAMASHIRO
外国人客員部: **Division of Visiting Professors** 外国人研究者を招聘し, 民族薬物に関する文献学的・生薬学的情報の整理と分析及び民族薬物に関する化学的・薬理学的研究を遂行する。	Mohan B. Gewali			
国際共同研究部: **Division of International Cooperative Researches** 伝統薬物・薬用植物に関する国際的共同研究の推進を目的に, ①タイ国との拠点大学方式による交流事業, ②ミャンマー国との海外協力事業, 及び③北京大学薬学院との共同研究拠点(International Collaboration Center for Conservation and Efficient Utilization of Medicinal Resources) 事業を展開する。				岩白 円 Madoka IWASHIRO

(寄)寄附部門